

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成28年4月28日(2016.4.28)

【公開番号】特開2015-68121(P2015-68121A)

【公開日】平成27年4月13日(2015.4.13)

【年通号数】公開・登録公報2015-024

【出願番号】特願2013-205179(P2013-205179)

【国際特許分類】

E 0 3 D 1/24 (2006.01)

E 0 3 D 5/01 (2006.01)

【F I】

E 0 3 D 1/24

E 0 3 D 5/01

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ジェットポンプ作用により洗浄水を便器本体に供給して洗浄する水洗大便器装置であって、

汚物を受けるボウル部と、このボウル部に洗浄水を導くための導水路とを備えた便器本体と、

この便器本体に供給する洗浄水を貯水する貯水タンクと、

使用者が手動操作可能な手動操作部と、

少なくともその一部が上記貯水タンク内で水没した状態で配置されたジェットポンプユニットであって、このジェットポンプユニットは、その一端が上記便器本体の導水路の入口に接続され、その他端には吸引口が形成され、この吸引口が上記貯水タンク内の下部に位置するように配置されたスロート管と、このスロート管の吸引口に向けて洗浄水を噴射してジェットポンプ作用を誘発させるジェットノズルと、を備えた上記ジェットポンプユニットと、

上記ジェットポンプユニットのジェットノズルに給水源から洗浄水を供給するための給水弁装置と、を有し、

上記給水弁装置は、主弁座と、この主弁座に着座して止水する止水状態と主弁座から離間して給水する給水状態とを切り換える主弁体と、その内部の圧力により上記主弁体を上記主弁座に対して移動させる圧力室と、この圧力室の圧力を開放する第一穴及び第二穴と、上記手動操作部における使用者の手動操作と連動して上記第一穴を開閉する第一パイロット弁と、上記貯水タンク内の洗浄水の水位に伴い上下動するフロートと、このフロートの上下動により上記第二穴を開閉する第二パイロット弁と、を備えていることを特徴とする水洗大便器装置。

【請求項 2】

上記第一穴は、その開口面積が上記第二穴の開口面積より大きく形成されている請求項 1 に記載の水洗大便器装置。

【請求項 3】

上記第一穴及び上記第二穴の少なくとも何れか一方が上記圧力室の上方に設けられてい

る請求項 1 又は 2 に記載の水洗大便器装置。

【請求項 4】

更に、上記貯水タンク内の洗浄水の水位が所定水位まで降下したとき、上記ジェットノズルから上記スロート管の内部に向けて噴射される洗浄水を遮断してその洗浄水を上記貯水タンク内に供給するための切換部材を有する請求項 1 乃至 3 の何れかに記載の水洗大便器装置。

【請求項 5】

更に、大洗浄及び小洗浄に必要な洗浄水量を切り換えるための大小洗浄切換機構であって、この大小洗浄切換機構は、上記貯水タンク内を上記ジェットノズル及び上記スロート管の吸引口を取り囲む空間と他の空間とを仕切りその上方が開放されている仕切壁と、この仕切壁の所定の高さ位置に形成された開口部と、この開口部を開閉するために上記仕切壁に取り付けられた開閉弁と、を備えている上記大小洗浄切換機構を有し、

上記手動操作部は、回転軸を回転させる手動回転操作部であり、使用者による手動回転操作部の回転操作に連動して上記開閉弁の開閉が行われ、大洗浄と小洗浄の切換えが行われるようになっている請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の水洗大便器装置。